

# 無人島サバイバル 生活体験

7月28日～30日 (2泊3日)



## 宇土中新聞

題字 畑中さん(花園小出身 書道部三年)



QRコードより  
中。詳しくは上の  
ブログは日々更新  
の  
宇土中・宇土高の

宇土未来探究講座では、3年間に5回の宿泊体験活動を行います。無人島サバイバル生活体験は、それまでの学びの集大成として、3年生の夏休みに天草市御所浦町の黒島という無人島を舞台に実施されてきました。昨年は残念ながらコロナ禍のため中止せざるを得ませんでした。今年、感染症対策をしっかりと行った上で無事実施することができました。この活動では、食料も自分たちで確保しなければなりません。生徒たちはお互いに協力しながら、食材収集、火起こし、調理などに取り組み、充実した3日間を過ごしました。

### 参加生徒の感想 (抜粋)

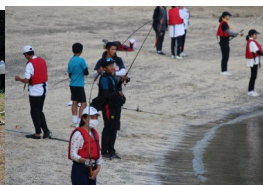
- ★食料調達がうまくいかず、自分たちの無力さを感じた。これからの人生で未知の災害などに会ったとき、この経験をもとに柔軟に対応していけばよいなと思った。
- ★皆が役割をきっちりこなしていて、とても安心感があつた。自分もしっかり役割を果さねばと思った。
- ★普段の生活がどれほど便利で豊かなのかわかった。生きているものの命をいただいていることを実感し、感謝することの大切さを学んだ。
- ★どんな状況でも皆で楽しむことの大切さを学んだ。班の人たちと苦労や喜びを共にしていると、始めは嫌だった無人島生活が自然と楽しいものに変化していった。
- ★自分の役割を果たすだけでなく、周りを見て気配りや手助けをすることも大切だと実感した。
- ★キャンプファイヤーを囲んでの夢を語る会で、皆の夢や本音を聞いて、自分の心の奥に灯がともったように感じた。



【いざ、無人島へ】



【テント設営】



【魚釣り】



【無人島の夜明け】



【火起こし】



【釣れた魚を調理】



【食事】



【キャンプファイヤー】

**宇土中学校第2回学校説明会 10月2日(土) 午前10時より**

感染症対策のため日程を変更する場合があります。詳細はホームページを御確認ください。

## 宇土中の疑問・質問に答えます

## 宇土中 Q &amp; A

**Q 1. 宇土中学校での学びにはどんな特色があるのでしょうか？**

A 1. 宇土中の学びには2本の柱があります。一つが、6年間の中高一貫教育を活かした「確かな学力の向上」です。学習指導要領で示されている中学校の標準授業時数は年間1015時間ですが、本校では1085時間を確保し、じっくり学べる環境を作っています。また、数学、理科、英語で高校の内容を学ぶ「先取り学習」や「発展的学習」を行っており、国語・数学、英語で少人数授業や習熟度別授業を行っています。

二つ目が、「宇土未来探究講座（年間70時間）」による「人間力の育成」です。「野外活動」、「地域学」、「キャリア教育」の3つの講座を設定し、その道のプロフェッショナルの協力を得て、体験的な学習、問題解決的な学習を行っています。3年間で5回の宿泊野外研修も実施しています。子どもたちの探究心に火をつけ、たくましく豊かな人間性を育み、生きる力を育てます。

**Q 2. 生徒の募集は何人ですか？また、通学区域等に規定がありますか？**

A 2. 今までは2学級80名（1学級あたり40名）でしたが、来年度は市町村立の中学校と同様に2学級70名（1学級あたり35名）となります。男女の比に規定はありません。通学区域は熊本県下全域です。通学にかかる時間等の規定もありません。

**Q 3. 高校の先生が中学校でも授業をするのですか？**

A 3. 基本的には授業は中学校の教科担当者が指導しますが、国語の書写や音楽、美術、家庭科は高校の教科担当者が、より専門的に指導し、技能を高め、感性を磨きます。また、社会科や理科の授業では、一部を高校の教科担当者が授業します。中学校と高校の両方の教科担当者の指導を受けられる点は中高一貫教育のメリットの一つです。

**Q 4. 少人数授業や習熟度別授業について、もう少し詳しく教えてください。**

A 4. 現在1年生では、国語、数学、英語で学級を二つのグループに分け、20人ずつの少人数授業を行っています。2年生では、数学で学級を二つに分けた少人数習熟度別授業を行い、英語で学級単位と少人数習熟度別授業を組み合わせた授業を行っています。また、3年生では、数学と英語で2学級を三つに分けて、少人数習熟度別授業を行っています。個に応じたきめ細やかな指導を充実し、基礎・基本の確実な定着と発展的な学習に対応しています。

**Q 5. ICTの活用はされていますか？**

A 5. 宇土中高は昨年春の全国一斉休校の時から、オンライン授業などICTの活用先進的に取り組んでいます。県の先行実践校にも選ばれており、中高ともに1人1台パソコンが整備され全教室にWi-Fi環境が整っています。9月10日現在、新型コロナ対策による分散登校が行われていますが、自宅にいる生徒も登校している生徒と同じ日課でオンライン授業を受講しています。

**Q 6. 毎日の日課（スケジュール）を教えてください。**

A 6. 午前8時25分の朝の読書から始まり、午前中4コマ（1コマ50分）、午後2コマ（火、木曜は午後3コマ）の授業を行い、帰りの会が午後3時45分（火、木曜は午後4時45分）に終わります。その後は部活動の時間です。毎日昼休みの後、10分間の午睡の時間「うとうとタイム」があります。

**Q 7. 補習授業や課外授業はありますか？**

A 7. 例年夏休みに、基礎学力の定着と理解の深まりを目的とした「夏季講習会」を、午前中50分3コマで5日間程度実施しています。また、より高度な内容を学びたい生徒を対象に「進取会」という数学と英語のハイレベルの学習会を、週1回放課後に実施しています。